

# 日本繊維機械学会 第22回秋季セミナー 「垣根を越える新たなものづくり」

日本繊維機械学会では、産学官の繊維に関わる方々を対象に、最新情報の収集ならびに意見交換の場となることを目的として、毎年11月に秋季セミナーを開催しております。第22回となる今回は来る11月26日(木)、27日(金)の両日、大阪市の大阪大学中之島センターで開催いたします。

今回は、「垣根を越える新たなものづくり」をメインテーマとしました。古来より、「衣食住」は人間が生活していくための基礎であり、それらの重要性は時代が流れても変わりません。一方、現在の我々の生活と切っても切れないのが家電などの電気機器です。繊維業界はこれまで「衣」を中心とした展開をしてきましたが、さらなるブレークスルーを模索するには、業界の垣根を越え、更には国境を越えたものづくりの展開が必要になっていると思います。その一つの考え方として、人間の生活に密接な関係のある「衣」「食」「住」「家電」のブレークスルーには共通の考え方があるのではないのでしょうか。今回のセミナーでは、まず、特別講演に「食」「住」「家電」の観点からものづくりの現状と課題、市場拡大の戦略などについて、それぞれご講演いただきます。また、テーマ別講演では、繊維業界でホットなテーマについて、主として「越える」をキーワードとした講演をいただきます。

また、本セミナーの役割には、繊維技術交流をより積極的に進めることがあります。その役割に資するために、今回も、全国の公的試験機関の研究開発成果発表について、機器展示・ポスター展示を行います。メインテーマに掲げた通り、垣根を越えた交流の場になるかと存じます。

本セミナーが、今後のものづくりの方向性を考え、議論する場になれば幸いです。みなさまのご来場をお待ちしております。

**期 日** 平成27年11月26日(木)、27日(金)

**会 場** 大阪大学中之島センター (大阪市北区中之島4-3-53)

京阪電車「中之島駅」下車徒歩約3分、<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

**内 容**

**第1日目【11月26日(木)】10階ホール**

12.50~	開会の辞
12.55~	挨拶
13.00~14.00	特別講演会(1) 食品企業の変化、お客様の変化 江崎グリコ(株) 執行役員 マーケティング本部 商品開発研究所 所長 宮木 康有 戦前の日本には食品衛生法もなく、加工食品に表示もなかった。一方当時のお客様は自己の責任で食品を買い、鼻でにおいを感じながら又眼で色を見ながら食べられるかどうかを五感を駆使して判断していた。平成に入り、米には小石が混入し無くなり、原材料表示や賞味期限が設定された。企業はひたすら安全・安心を追求し、商品回収騒ぎが当たり前の時代になった。果たして今の時代の我々は幸せなのだろうか……
14.10~15.10	特別講演会(2) 住宅づくりから<衣・食・住同源>へ 大和ハウス工業(株) 総合技術研究所 副所長 兼 農業事業推進室 室長 吉村 守 生活の基盤である<衣・食・住>の<住>提供を1955年の創業以来60年間続けてきました。様々に変化するニーズ(快適な、安心安全な、環境にやさしい等)に対応した技術開発を進め、最新の建材、住宅設備を組み込み、住む人のQOLを高めるお手伝いをしてきました。最近の、衣とは違うイへのニーズや食へのニーズに応える住宅づくりを紹介します。
15.20~16.20	特別講演会(3) パナソニックの家電DNAのものづくりと新規事業創出 パナソニック(株)顧問 野村 剛
16.30~17.20	繊維技術交流 全国の繊維関連公設試によるショートプレゼンテーションならびにポスターセッション ショートプレゼンテーション (10階ホール)
17.30~18.10	ポスター交流 (7階 講義室702)
18.10~19.30	交流会 (9階 交流サロン「サロン・ド・ラミカル」)(参加無料)

**【第2日目【11月27日(金)】**

	A会場 (7階702室)	B会場 (7階703室)
	アパレル製品による生理的アプローチ	素材の常識・秘常識
9.20 10.10	靴下(下肢衣類)着用による血流量変化を中心とした生理的影響 神戸女子大学 副学長, 家政学部 家政学科 教授 平田 耕造 下肢には人体を支える多くの筋肉が存在し、人間らしい行動や運動などに大切な部位であり、姿勢変換とともに莫大な熱産生を生じる場所としても重要です。皮膚からの熱放散機能も大切であり、足部にあるAVA(動脈脈吻合)血流量、およびそれに続く静脈系の役割と靴下等の下肢着用衣類による生理的な効果について考えます。	ファッション傾向、基本となる考え方 (株)レフトバンク 取締役 岡 卓之 ファッショントレンドは、日々変化を続けています。その変化の度合い、振れ幅をどの様に認識すれば良いのか?一流のデザイナーや歴史あるメーカーの物づくりには、必ずといってよいほど理にかなった裏付けが存在します。人がつくる新しいファッションと現在のマーケット事情を分かりやすく、解説します。

<p>10.15 }          11.05</p>	<p><b>快適睡眠ニーズに応える人間科学的ものづくり</b>  <b>(株)ワコール 人間科学研究所 研究開発課 研究員 徳光奈美子</b>          (株)ワコール人間科学研究所は、1964年の設立から毎年約1,000人の女性の人体計測を行い、これまでに延べ40,000人以上のデータを収集してきました。これらの実測データから発見した知識を元に、お客様のニーズに応えるものづくりを行っています。          研究所の歴史や研究活動を紹介させて頂いたあと、弊社における人間科学的なものづくりについて「睡眠科学(ナイトウェア)」や「ナイトアップブラ」といった快適睡眠ニーズに応える商品開発事例を通して説明します。</p>	<p><b>機能性色素の概要とテキスタイルへの展開</b>  <b>山田化学工業(株) 色材部 色材3課 課長 古賀 達也</b>          機能性色素は、産業資材や家庭用品など様々な分野で使用されています。          山田化学では、機能性色素・テキスタイル用染料メーカーの強みを活かして、機能性染料としてテキスタイル用途等への展開をめざしています。          機能性色素の概要と、実用化された製品紹介と今後の展望について説明します。</p>
<p>11.10 }          12.00</p>	<p><b>東レのスポーツ関連の素材開発について</b>  <b>東レ(株) 繊維加工技術部 テキスタイル技術室 主任部員 喜多川恒光</b>          東レでは、これまでスポーツ衣料、ユニフォーム、紳士・婦人服など、様々な用途の素材開発を進めてきました。          その中でもスポーツ衣料は、着用者の快適性が強く求められる用途であり、ストレッチ性、吸水速乾性など、様々な機能性を実現させてきました。ここでは、東レの主力商品を中心とした開発商品・変遷事例を紹介いたします。</p>	<p><b>天然素材織物の壁紙-これまでとこれから-</b>  <b>小嶋織物(株) 代表取締役 小嶋 一</b>          内装インテリア装飾・テキスタイルの一つ、天然繊維系織物壁紙とは、壁紙業界でのシェア推移や、現在の位置づけ、織物産地：奈良県北部～京都府南部のこれまでの歴史と変化。          これからの業界を大きく変えるデジタル印刷と天然素材壁紙の融合をはじめ、変わった素材だけでなく加工手法によって繊維素材をより活かした、価値の高い製品への挑戦。</p>
<p>12.00 }          13.00</p>	<p><b>休憩</b></p>	
<p align="center"><b>日本繊維機械学会「技術賞」受賞講演 B会場(7階703室)</b></p>		
<p>13.00 }          13.25</p>	<p><b>機台間通信機能を備えた紡績工程管理システム</b>  <b>村田機械(株) 繊維機械事業部 技術部 制御開発 主任 野間 英治</b>          これまでの繊維工場では、上位ホストによって工場内を管理するシステムが一般的であった。          本紡績工程管理システムでは、上位ホストの有無に関係なく、機台間で稼働データや品質データなどを送受信することにより、工場内のどの機台からでも他の機台の状況を容易に把握することが可能となりました。今回この機台間通信機能を備えた紡績工程システムについて紹介いたします。</p>	
<p>13.25 }          13.50</p>	<p><b>フッ素繊維トヨフロン®を用いた高耐摩耗多重構造織物設計</b>  <b>東レ(株) テキスタイル・機能資材開発センター 機能資材開発室 主森 敬一</b>          フッ素繊維トヨフロン®は、優れた底摩擦性を有する一方で、高荷重下では摩擦破断しやすく適用範囲に制限があった。しかし、テキスタイル構造を最適化することで、従来対比耐摩耗性を飛躍的に向上させ、従来では実現できなかった高荷重化、長寿命化、メンテナンスフリー化の実現が可能となった。その新規摺動テキスタイル概要について発表します。</p>	
<p>13.50 }          14.15</p>	<p><b>生体を模した中わた素材の開発</b>  <b>倉敷紡績(株) 繊維事業部 技術部門 技術部 開発課 課長 勝圓 進</b>          布団やダウンジャケットなどの中わた素材は、一般的に羽毛や合繊が使用されています。          今回開発した中わた(エアフレイク)は、羽毛の形状や特性を分析し、人工的に模倣した素材です。この中わた素材を用いた製品は、保温性や高感性などの物性他、洗濯が簡単にできるなどの特長について紹介いたします。</p>	
<p align="center"><b>ものづくりの新次元：産業資材の最前線</b></p>		
<p>14.25 }          15.15</p>	<p><b>三百年企業 新たな挑戦</b>  <b>大塚産業マテリアル(株) 取締役 営業部長 大塚 誠厳</b>          1700年初頭、蚊帳で創業し、戦後、自動車内装品事業を転換し、現在では、自動車シートのウレタン補強材の分野で、日本市場の6割のシェアを持つまで成長した。この分野で、顧客の要望により、これまで縫製品で対応していたものを成形品で対応を開始。          弊社の事業転換の歴史と、弊社成形加工技術の新分野への取組を紹介いたします。</p>	<p><b>電池技術から鳥瞰したモバイル型からウェアラブル型デバイスへの動向</b>  <b>岩手大学名誉教授、岩手産業技術短期大学 校長 馬場 守</b>          人と外界との間で、便利な役割を担ってきたパソコンに替って、モバイル型のスマートフォンが登場して、そのエースの座を獲得しつつあるが、最近の各種センサーや電子制御回路の低消費電力化の技術革新で、ウェアラブル型デバイスに目覚ましい進展がある。デバイスのエネルギー源である電池技術を通して、ウェアラブル型デバイスの動向を解説します。</p>
<p>15.20 }          16.10</p>	<p><b>鉄道におけるスーパー繊維の新しい応用の可能性</b>  <b>(公財)鉄道総合技術研究所 車両制御技術研究部 上席研究員 上條 弘貴</b>          スーパー繊維には、高強度・高弾性率な特性以外にも耐熱性・難燃性、線膨張係数が負などの高い機能性を有する繊維があり、様々な応用の可能性がある。          鉄道でも、耐震補強材料などとして応用例もあるが、さらに温度による伸縮が問題となる長尺な電線、トロリ線材料や、絶縁性を有した放熱材料など、新しい応用の可能性について紹介いたします。</p>	<p><b>銀メッキ導電性繊維及びそのウェアラブル応用例の紹介</b>  <b>三ツ富士繊維工業(株) 代表取締役専務 三寺 秀幸</b>          当社は1956年に西陣織工場として創業し、1994年より銀メッキ導電性繊維の開発・製造・販売を進めております。近年では「IoT」、「医療・健康」分野に対する商品開発を積極的に進めており、本講では、前段に弊社の基幹製品である銀メッキ導電性繊維 AGposs®を紹介し、後段にその応用例としてウェアラブル診断装置などを紹介いたします。</p>
<p>16.15 }          17.05</p>	<p><b>マーケティング3.0の時代の機能性材料開発における課題</b>  <b>リエゾン・サポート代表、機能紙研究会 副会長 濱 義紹</b>          欧米技術のキャッチアップで成り立ってきた我が国経済は、バブル経済崩壊後、新たな活路を求めて、失われた20年といわれる長い期間を経過し、現在に至っている。          現在は、様々な視点から捉えたトレンドで近未来予測をし、バックキャストの手法で未来に役立つ技術開発を、先取りしてかなければならない時代を迎えている。          マーケティング3.0の視点で、様々な業界のトレンドを確認しながら、機能性材料開発における課題を提案します。</p>	<p><b>長尺 MWCNT シートを用いた薄型ストレッチャブルセンサの開発と応用提案</b>  <b>ヤマハ(株) 研究開発統括部 第2研究開発部 素材素子グループマネージャー 鈴木 克典</b>          ゴムのように伸縮し、その伸縮量に応じて電気抵抗がリニアに変化する薄型変位センサーを開発している。          このセンサーをサポートャーやトレーニングウェアのような衣類に一体化させ、「新規ウェアラブルデバイス」としての可能性について解説し、実用化に向けた具体的な取り組みを映像やデモを交えて紹介いたします。</p>
<p>17.05 }</p>	<p><b>閉会の辞</b></p>	

- 参加費** 会員 22,000 円, 非会員 30,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円,  
特定会員 (65 歳以上の正会員) 8,000 円 (税別)
- 申込** 「第 22 回秋季セミナー」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別, ⑤交流会参加 (参加無料) の有無を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP の秋季セミナー頁より参加申込 (WEB 申込) ができます。
- 申込先** 日本繊維機械学会 (〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com)

## 第 22 回秋季セミナー 繊維技術交流研究試作品・指導作品・研究成果及びポスター募集

第 22 回秋季セミナーでは、垣根を越える新たなものづくりをテーマに開催いたしますが、繊維技術交流として全国の繊維関連公設試験研究機関や産地の企業の新技術開拓、新製品開発及び技術改善等の研究成果・試作品及びポスターを募集いたします。公設試験研究機関、産地の中小企業およびコラボレーションによる作品をお待ちしております。

- 期日** 平成 27 年 11 月 26 日 (木) 午後
- 会場** 大阪大学中之島センター (大阪市北区中之島 4-3-53)
- 内容**

- (1) ショートプレゼンテーション
- (2) 作品およびポスターの前にて参加者と交流

### ショートプレゼンテーション

1 件 約 3 分のプレゼンを行います。

### 作品およびポスター発表 (交流)

ポスターの前にて参加者と交流

- 定数** 16 件 (定数になり次第締め切らせて頂きます)
- その他** 詳細は学会 HP をご参照下さい。

## 繊維機械研究会 (第 8 回) 研究例会

- 日時** 平成 27 年 8 月 28 日 (金) 13.30~16.30
- 会場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)
- 内容**
  - (1) 「C/C コンポジット素材の特徴と用途展開について」 (13.30~14.30)  
..... (株) CFC デザイン 営業本部 長尾 博孝
  - (2) 「機台間通信機能を備えた紡績工程管理システム—ヒューマン I/F の開発」 (14.30~15.30)  
..... 村田機械(株) 繊維機械事業部 技術部 制御開発 林 茂
  - (3) ディスカッション (15.30~16.30)  
「ITMA2015 のみどころ」等, 意見交換を中心にディスカッションを予定しております。
  - (4) 交流会

**参加費** 繊維機械研究会メンバー無料, 交流会参加費 5,000 円

### 研究会メンバー以外の聴講希望者へ

本研究会はメンバーによる活発なディスカッションを目的として、原則的には通常の研究例会はメンバー限定にて開催しておりますが、「お試し聴講」を希望される方は、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

- 問い合わせ先** 日本繊維機械学会  
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

# ナノファイバー研究会（第19回）研究例会 「炭素繊維とカーボンナノファイバーの最新動向」

**日時** 平成27年8月31日(月) 10.00~17.15

**会場** 名古屋大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー (VBL) 3階ベンチャーホール  
(名古屋市千種区不老町, 地下鉄名城線「名古屋大学駅」3番出口より徒歩3分)

## 内容

- (1) 炭素繊維の基礎—炭素を繊維状にするメリット— (10.00~11.00)  
…………… 東京工業大学 大学院理工学研究科 有機・高分子物質専攻 准教授 塩谷 正俊
- (2) 乾式プロセスによるカーボンナノチューブ長繊維化技術 (11.00~12.00)  
…………… 静岡大学 大学院総合科学技術研究科 工学専攻 准教授 井上 翼
- (3) 炭素繊維強化樹脂複合材料—作製方法と応用分野の紹介— (13.00~14.00)  
…………… 名古屋大学 大学院工学研究科 化学・生物工学専攻 教授 田邊 靖博
- (4) CFRPの応用事例とその成形技術 (14.00~15.00)  
…………… 三菱レイヨン(株) 豊橋研究所 複合材料開発センター 主席研究員 高野 恒男
- (5) 長尺単層CNTを用いたゴム, 樹脂複合材料の開発 (15.15~16.15)  
…… (国研)産業技術総合研究所 ナノチューブ実用化研究センター CNT用途チーム 研究員 阿多 誠介
- (6) 講演またはディスカッション (16.15~17.15)

**定員** 50名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員 12,000円, 非会員 20,000円, 学生会員無料, 学生非会員 3,000円 (税別)  
ナノファイバー研究会メンバー無料

**申込** 「ナノファイバー研究会 (第19回) 研究例会」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAXまたはE-mailにて下記宛てお申し込み下さい。学会HPより参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会 ナノファイバー研究会  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

## 企画委員会

<b>委員長</b>	中西 康雅 (三重大学)		
<b>副委員長</b>	井出 潤也 (クラレ)	田上 秀一 (福井大学)	松崎 健 (ミズノ)
<b>企画委員</b>	伊藤 智樹 (ボーケン品質評価機構)	稲富伸一郎 (東洋紡)	潮田ひとみ (東京家政大学)
	梅木 英雄 (東レ)	奥野 智朗 (住江織物)	奥林 里子 (京都工芸繊維大学)
	岸田 恭雄 (ユニチカトレーディング)	佐藤 恵美 (帝人)	杉山 稔 (倉敷紡績)
	杉山 研志 (TMTマシナリー)	田先 慶多 (日本毛織)	筒井久美子 (村田機械)
	徳山 孝子 (神戸松蔭女子学院大学)	仲井 朝美 (岐阜大学)	伴場 秀樹 (津田駒工業)
	東山 幸央 (兵庫県立工業技術センター)	廣澤 覚 (京都市産業技術研究所)	山内 康史 (豊田自動織機)
	若松 栄史 (大阪大学)		
<b>アドバイザー</b>	宇治 光洋 (ダイセン (繊維ニュース))	岡 卓之 (レフトバンク)	越智 清一 (繊維評価技術協議会)
	武内 俊次 (福原精機製作所)	中村 信 (ダイキン工業)	松下 義弘 (京都工芸繊維大学)
	六田 克俊 (森田工業)		

## 講演会 「抗ウイルス加工繊維の最新動向」

近年、抗菌、抗かび等の抗微生物加工繊維製品が普及する中、抗ウイルス加工繊維製品の開発が注目されています。特に、ISO 18184:2014（繊維製品の抗ウイルス性試験方法）の発行を契機として、平成27年度4月から（一社）繊維評価技術協議会の抗ウイルス加工マーク制度がスタートし、新しい機能性繊維製品のマーク制度として大変注目されています。

本講演では、最初に、抗菌、抗かび等の抗微生物試験方法の国際標準化動向と抗ウイルス加工の目的について我が国第一人者の高麗寛紀先生に紹介していただいた後、抗ウイルス性試験法 ISO 18184、抗ウイルス加工繊維製品のマーク制度、抗菌、抗かび及び抗ウイルス加工繊維製品の商品開発事例を各分野の代表者の皆様から紹介していただきます。

いずれも非常に興味深い講演になるかと思えます。多数の方々のご参加をお待ちしています。

**日時** 平成27年9月11日(金) 10.00~17.10

**会場** 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

- 内容**
- (1) 抗微生物試験方法の国際標準化動向と抗ウイルス加工の目的 (10.00~11.20)  
 ..... 徳島大学名誉教授、高麗微生物研究所 所長 高麗 寛紀
  - (2) 繊維製品の抗ウイルス性試験方法 (ISO 18184) について (11.20~12.00)  
 ..... (一財)日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター 微生物ラボ ラボ長 射本 康夫
  - (3) 我が社の抗ウイルス加工商品「キアリーV」開発事例 (13.00~13.30)  
 ..... 岐セン(株) 営業部 技術開発課 高崎 友紀
  - (4) 抗菌・抗ウイルス繊維加工技術「クレンゼ」(13.30~14.00)  
 ..... 倉敷紡績(株) 技術部門 技術部 開発課 山形 啓祐
  - (5) 我が社の衛生加工について (14.00~14.30) ..... シキボウ(株) 開発技術部 部長 辻本 裕
  - (6) 抗ウイルス加工繊維素材の開発 (14.30~15.00)  
 ..... ダイワボウポリテック(株) 播磨研究所 松下 美紀
  - (7) 抗ウイルス素材「ヴァイアブロック、バイアクリア」の開発事例 (15.15~15.45)  
 ..... 日本エクスラン工業(株) 研究開発部 ファイバーグループ 副課長 小見山拓三  
 研究開発部 機能材グループ 清水 治貴
  - (8) 抗ウイルス加工「バリエックス®」の開発について (15.45~16.15)  
 ..... 日清紡テキスタイル(株) 商品開発部 商品開発課 瀬野 重昭
  - (9) 抗ウイルス技術“Cate Protect”を加工した抗ウイルス不織布の開発とその応用に関して (16.15~16.45) ..... (株)プロテクティア 代表取締役社長 田中 伸幸
  - (10) 抗ウイルス加工繊維製品のマーク制度について (16.45~17.10)  
 ..... (一社)繊維評価技術協議会 大阪支所 参事, 日本繊維機械学会フェロー 越智 清一

**協賛** 大阪染色協会

**定員** 40名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

**参加費** 会員 15,000円、非会員 25,000円、学生会員 2,000円、学生非会員 5,000円（税別）

**申込** 「講演会—抗ウイルス加工繊維の最新動向」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPより参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル  
 TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

## 講演会 「住環境の快適性を追求する」 ～快適に過ごす技術とその応用事例～

すでに世帯数を大幅に上回る戸数となった日本の住宅事情として、現在その「質」への転換が求められております。すなわち、「質」とは住宅そのものの「機能性」あるいはその周辺を取り巻く「住環境」を含めた暮らしの快適性を追求することに他ならない技術革新として、今や QOL（生活の質）向上にはなくてはならないものとされています。

本講演では、「質」を向上する技術に着目し、住宅そのものの快適性を評価する技術、あるいは快適性を維持しつつ省エネを達成する理想的な話についてご紹介いただきます。さらに健康にも配慮した住環境の提供、インテリアの用途展開、続いて、意外と盲点であろう空調の上手な使用など、実生活に結びつく非常に面白い講演をご用意いたします。

いずれも非常に興味深い講演になるかと思えます。多数の方々のご参加をお待ちしています。

**日時** 平成 27 年 11 月 13 日(金) 13.00～17.15

**会場** 大阪科学技術センタービル (大阪市西区靱本町 1-8-4)

### 内容(予定)

(1) 室内空気の質と維持管理 (13.00～14.00)

..... 畿央大学 健康科学部 人間環境デザイン学科 教授 東 実千代

(2) アレルゲン低減加工インテリア・クロスへの展開 (14.00～15.00)

..... 住江織物(株) テクニカルセンター 開発部 機能加工開発グループ 宮村 佳成

(3) エネルギー負荷をかけず、夏も冬も快適な家 (15.15～16.15)

..... (株)ミサワホーム総合研究所 取締役 副所長 栗原 潤一

(4) エアコン暖房の上手な使い方 (16.15～17.15)

..... ダイキン工業(株) 空調生産本部 小型ルームエアコン商品グループ 配川 知之

**定員** 40 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員 10,000 円, 非会員 18,000 円, 学生会員 1,000 円, 学生非会員 2,000 円 (税別)

**申込** 「講演会—住環境の快適性を追求する」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

### 【繊維産業活性化委員会 (繊維・未来塾)】

**塾長** 松田 正夫 (元大阪繊維リソースセンター社長)

**副塾長** 近藤 健一 (大正紡績(株) 繊維事業本部長 兼 東京営業所長)

山下 雅生 ((株)エイガールズ 代表取締役社長)

**幹事** 松下 義弘 (京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任教授)

**運営委員** 糸井 弘一 (関西ファッション連合 戦略室 特命担当)

白谷旗世彦 (大津毛織(株) 代表取締役)

北丸 豊 (豊栄繊維(株) 代表取締役社長)

高澤 史納 (高澤織物(株) テキスタイルデザイナー)

辰巳 雅美 (辰巳織布(株) 代表取締役社長)

山本 敏明 (西染工(株) 代表取締役)

渡邊 利雄 (渡辺パイル織物(株) 代表取締役社長)

八代 芳明 (東海染工(株) 代表取締役社長)

宇治 光洋 (ダイセン(株) (繊維ニュース) 編集グループ記者)

貝原 良治 (カイハラ(株) 代表取締役会長)

桑名 紀夫 (日本パーソナルカラー協会 顧問)

高杉 哲朗 ((株)ショーワ 代表取締役社長)

松尾 憲久 (マツオインターナショナル(株) 代表取締役社長)

米倉 勝久 ((株)タカラ 代表取締役会長)

**テキスタイルカレッジ**

**織り組み編み基礎講座**

布は、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されています。衣料用のみならず、産業用途としても織・組・編の構造物が多く用いられている昨今です。これらの構造物は複合材料にも様々な分野で用いられており、それぞれの構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

織・組・編の専門家を講師としてお迎えし、テキスタイルの製造方法や構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたって、わかりやすく解説していただきます。布の製造工程に携わっておられる方々のみならず、幅広い分野の方々を対象としています。多数の方々のご参加をお待ちしています。

**日時** 平成 27 年 9 月 4 日(金) 10.00~17.15

**会場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

- 内容**
- (1) 織物 (10.00~12.00) …… 兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 所長 古谷 稔
  - (2) 組物 (13.00~15.00) …… 岐阜大学 複合材料研究センター 魚住 忠司
  - (3) 編物 (15.15~17.15)
    - 1) 横編 (15.15~16.05)
      - …………… あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 素材開発室 福田 ゆか
    - 2) 丸編 (16.05~16.35) …… (株)福原精機製作所 技術部開発課 武内 俊次
    - 3) 経編 (16.35~17.15) …… 日本マイヤー(株) 営業課 課長 三船 宏之

**協賛** 大阪染色協会

**定員** 30 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員 15,000 円, 非会員 23,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

**申込** 「テキスタイルカレッジ—織り組み編み基礎講座」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会  
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

**テキスタイルカレッジ予定表**

テキスタイルカレッジは、海外諸国に比較して弱体化しつつあり、体系的教育がほとんど行われていなかった我が国の繊維教育に対し、本学会が持つ繊維に関する知識情報の動員機能を活用して、人材育成と技術継承を主目的とした歴史ある教育コースです。

ベテランの方々には知識の整理に、中堅の方々には情報の収集に、若手の方々には基礎知識の吸収に、テキスタイルカレッジへのご参加をお薦め申し上げます。

平成 27 年	
5 月 20 日(水) 「2 日で学ぶ布づくり」(1 日目)	10 月 23 日(金) 「染色加工応用講座」
5 月 21 日(木) 「2 日で学ぶ布づくり」(2 日目)	11 月 予定 「感覚と計測」
7 月 2 日(木) 「染色加工基礎講座」(1 日目)	12 月 4 日(金) 「実習: KES による布特性の測定講座」
7 月 3 日(金) 「染色加工基礎講座」(2 日目)	12 月 8 日(火) 「合織の基礎と最新の技術」(1 日目)
7 月 24 日(金) 「糸づくり講座」	12 月 9 日(水) 「合織の基礎と最新の技術」(2 日目)
9 月 4 日(金) 「織り組み編み基礎講座」	2 月 5 日(金) 「繊維製品の品質管理と品質保証」
10 月 8 日(木) 「不織布実用講座」(1 日目)	
10 月 9 日(金) 「不織布実用講座」(2 日目)	

## テキスタイルカレッジ

## 不織布実用講座

不織布の概論，短繊維ならびに長繊維不織布の製法，加工法ならびに構造と性質および用途などについて，最新の情報も含めて系統的にやさしく解説します。

シニアの方には知識の整理のため，若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数のご参加をお待ちしています。

**期 日** 平成 27 年 10 月 8 日(木)，9 日(金)

**会 場** 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町 1-8-4，地下鉄四つ橋線「本町」下車，28 号出口北へ徒歩 5 分）

**内 容** 1 日目【10 月 8 日(木)】

- (1) 不織布概論 (10.00~12.00)  
..... 不織布研究会委員長，日本繊維機械学会フェロー 矢井田 修
- (2) 短繊維不織布技術—乾式不織布 (13.00~14.10)  
..... 倉敷繊維加工(株) 企画開発部 部長 近石 尚樹
- (3) 短繊維不織布技術—湿式不織布 (14.20~15.30)  
..... 特種東海製紙(株) 総合開発センター研究開発本部 海外販売促進チーム 主幹 服部 景
- (4) 不織布の物性測定について (15.40~16.50)  
..... 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上 真理

2 日目【10 月 9 日(金)】

- (5) 長繊維不織布技術—スパンボンド (10.00~11.10)  
..... 東洋紡(株) スパンボンド事業部長 田中 茂樹
- (6) 長繊維不織布技術—メルトブロー (11.20~12.30)  
..... 高知県立紙産業技術センター 加工技術課 チーフ 鈴木 慎司
- (7) ナノファイバー不織布の作製と実用 (13.20~14.30)  
..... ナノファイバー研究会委員長，滋賀県立大学 工学部材料科学科 山下 義裕
- (8) 不織布の用途について (14.40~15.50)  
..... クラレクラフレックス(株) 開発加工グループ グループリーダー 新井田康朗
- (9) 修了証贈呈式 (16.00~16.10)

**協 賛** 大阪染色協会

**定 員** 40 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

**参加費** 会員 25,000 円，非会員 33,000 円，学生会員 3,000 円，学生非会員 5,000 円（税別）

**申 込** 「テキスタイルカレッジ—不織布実用講座」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先（所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス），④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4，大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691，FAX. 06-6443-4694，E-mail: i-love-tmsj@nifty.com



テキスタイルカレッジ

## 染色加工応用講座—繊維機能後加工・評価—

テキスタイルカレッジ「染色加工基礎講座」では、染色理論から繊維別での染色加工技術および繊維製品の品質保証に関する基礎について概説しました。「染色加工応用講座」では、基礎講座を踏まえ繊維別染色加工の応用技術だけでなく、高機能素材などの要素技術、さらにはエコ対応・環境関連技術や安全性と法規制など現在の繊維業界が抱えている課題を、繊維業界に長年携わってこられた方々によりわかりやすく解説していただきます。講義内容には、最近の技術の進歩や新たな染色加工技術へと展開についても触れていただいています。染色加工に携わっておられる方々のみならず、アパレル製品関連分野をはじめ環境関連技術分野をも含めた幅広い分野の方々を対象としていますので、多数の方々のご参加をお待ちしています。

**期 日** 平成 27 年 10 月 23 日(金)10.00~18.30

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

- 内 容**
- (1) 機能加工剤 (10.00~12.00) …… 元日華化学, 金崎技術士事務所 金崎 英夫  
最近の機能加工剤は機能の追求だけでなく、安全性、環境への影響を配慮して開発がなされています。ここでは近年話題になっている撥水撥油防汚加工剤、難燃剤、衛生加工剤等を中心に業界の動向や加工処方に関して解説します。
  - (2) 機能加工「ウール」(13.00~14.00) …… 元日本毛織, 日本羊毛産業協会 専務理事 長澤 則夫  
ウールは元々多くの機能を併せ持っています。例えばはっ水性、難燃性、形態安定性、消臭性、セツト性などが挙げられます。しかしその性質を個々に評価すると、いずれもが機能性を訴えるには力不足なので、加工により補強しています。この点をわきまえて、加工の考え方とその事例について解説します。
  - (3) 機能加工「合織」(14.10~15.10) …… 岐セン(株) 代表取締役社長 後藤 勝則  
合織及びその複合織編物の高付加価値を図る手段として機能性付与加工は、テキスタイル加工の重要な要素技術の一つである。機能性付与技術及び融合技術を染料・染色加工・後工程の各工程での考え方、加工手法などを事例に沿って解説します。
  - (4) 機能加工「綿」(15.20~16.20)  
…………… 倉敷紡績(株) 繊維事業部 技術部門 技術部 開発課 課長 勝圓 進  
天然繊維である綿の人類とのかかわりは歴史的に古く、適度な吸水、吸湿性や風合いの柔らかさなどの特長を生かして、今なお代表的な繊維として様々な分野で使用されています。その一方で、機能性付与についての研究開発も盛んに行われていますので、これらの動向について紹介します。
  - (5) 評価 (16.30~18.30) …… (一社)繊維評価技術協議会 参事, 日本繊維機械学会フェロー 越智 清一  
我が国が得意とする各種機能性繊維の分類例、機能性試験方法の JIS, ISO 標準化提案状況を紹介したあと「清潔」「安全・安心」「快適性」および「イージーケア性」カテゴリー別の代表的な機能性について、その付与メカニズムと評価方法について解説します。

**協 賛** 大阪染色協会, 日本染色協会

**定 員** 30 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員 15,000 円, 非会員 23,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

**申 込** 「テキスタイルカレッジ—染色加工応用講座」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

**テキスタイルカレッジ****実習：KES (Kawabata Evaluation System) による布特性の測定講座**

布の風合いの客観的評価に用いられる布の物理特性値の意味と KES-F の測定原理についての講義の後、少人数での実習を行います。実習では、KES-F (auto system ではありません) によって布の力学的特性 (引張、せん断、曲げ、圧縮特性) と表面特性を、KES Thermo-labo II によって熱・水分移動特性 (最大熱流束  $q_{max}$ 、熱コンダクタンス、熱損失) を測定していただきます。

布の物理特性について学びたい、KES-F を持っているので測定原理を復習したいというだけでなく、基本的な測定条件を知った上で衣料用の布だけでなく触感にかかわる生活材料 (例えば不織布、皮革類、紙、フィルム、その他硬い材料など) に応用したい、様々な条件設定について知りたいなど、これまでの事例を踏まえ、触感研究への応用に関する様々なご相談にも対応します。布の物理特性を勉強する機会がなかった方や感覚の客観評価に興味をお持ちの方等を対象に、布の触感の客観評価の基本的用語等を理解できるように企画しました。

企業や大学で既に触感評価にかかわる業務に携わっておられる方にも大いに役立つものと思います。

関係各位多数の方々のご参加をお待ちしています。

**期 日** 平成 27 年 12 月 4 日 (金)

**会 場** 神戸大学発達科学部

(神戸市灘区鶴甲 3-11, JR「六甲道」または阪急「六甲」下車の後、各駅北側のバス停より神戸市バス 36 系統 鶴甲団地行 神大発達科学部前 下車)

**講 義** (1) KES-F による布の力学特性、表面特性および熱・水分移動特性の測定

第 1 班：10.00～11.00, 第 2 班：14.00～15.00

…………… 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上 真理

**実 習** (2) 1) 布の曲げ特性、せん断特性、引張特性の測定

2) 布の圧縮特性、表面特性の測定

3) 布の熱・水分移動特性 (最大熱流束  $q_{max}$ 、熱コンダクタンス、熱損失) の測定

1 班を 3 つに分けて、ローテーションで実習を行います。

第 1 班：11.00～13.00, 第 2 班：15.00～17.00 …………… 井上真理ならびにカトーテック(株) 必要な方は実習後に質疑等お受けします。

**協 賛** 大阪染色協会

**定 員** 第 1 班, 第 2 班それぞれ 15 名 (計 30 名) (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員 10,000 円, 非会員 18,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

**申 込** 「テキスタイルカレッジ—実習：KES による布特性の測定」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先 (所在地、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス)、④会員種別、⑤第 1 班、第 2 班希望順位 (申込状況により第 1 希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承下さい) を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

**テキスタイルカレッジ**

**合織の基礎と最新の技術**

合成繊維についての、合成・重合・紡糸（スーパー繊維を含む）、糸加工、製布、染色加工および特化素材について、基礎から最新の技術までを体系的に習得できるようなプログラムを企画しました。

これから繊維事業に携わる技術者にはひとつの分野の専門を有するだけでは不十分で、広い範囲の知識が求められます。本講座はこのようなニーズにも応えられるものと確信しています。

講義にはできるだけ現物（サンプル）を提示するようにし、質問にも答える時間を設けていますので、この機会に多数の方々のご参加をお待ちしています。

**日時** 平成 26 年 12 月 8 日(火)、9 日(水) 10.00~17.10

**会場** 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町 1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28 号出口北へ徒歩 5 分）

**内容**

**第 1 日目【12 月 8 日(火)】**

- (1) 化合織概論 (10.00~12.00) …………… 山崎技術士事務所 代表 山崎 義一  
— 種々の化学繊維の概要を説明し、その技術史ならびに産業論を含めて解説します。
- (2) 合成繊維のモノマー、重合、ポリマー、化学改質 (13.00~15.00)  
…………… 名古屋大学名誉教授、名古屋産業科学研究所 上席研究員 小長谷重次  
— 3 大合織とポリウレタンを対象としたモノマー、重合、ポリマー、化学改質について解説します。
- (3) 合成繊維の繊維化プロセス、構造と物性の関係 (15.10~17.10)  
…………… 龍谷大学 REC、P&P リサーチ代表、日本繊維機械学会フェロー 石原 英昭  
— 紡糸工学の概要を説明し、特に熔融紡糸、乾式紡糸などの実際例を紡糸挙動、繊維構造、物性などと関連づけて解説します。

**第 2 日目【12 月 9 日(水)】**

- (4) 合成繊維の高次加工—糸加工、製布 (10.00~12.00) …………… 日本繊維技術士センター 藤田 隆嘉  
— 合成繊維フィラメントの高次加工としての仮撚、エア加工、撚糸および混織・複合を含む糸加工の目的、手法、効果、それを生かす製布の概要について解説します。
- (5) 合成繊維の高次加工—染色加工 (13.00~15.00) …………… 日本繊維技術士センター執行役員 嶋田幸二郎  
— 合成繊維の染色技術および染色加工工程での高付加価値加工や繊維性付与技術について、原糸開発との関連において、その基礎知識と最近の技術動向を解説します。
- (6) スーパー繊維とその用途展開 (15.10~17.10)  
…………… 東洋紡(株) 機能材開発研究所 所長 寺本 喜彦  
— 近年、スーパー繊維として脚光を浴びている有機系の高強度・高弾能率繊維を中心に、その基本から最近の用途開発事例について解説します。

**協賛** 大阪染色協会

**定員** 30 名（定員になり次第締め切らせて頂きます）

**参加費** 会員 25,000 円、非会員 33,000 円、学生会員 3,000 円、学生非会員 5,000 円（税別）

**申込** 「テキスタイルカレッジ—合織の基礎と最新の技術」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）、④会員種別を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より参加申込書のダウンロードができます。

日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com

## 北陸支部 平成 27 年度北陸支部研究発表会発表募集

北陸支部では平成 27 年度の研究発表会を下記の要領で開催します。恒例の「北陸支部優秀発表賞」(若手発表者[平成 27 年 4 月 1 日現在で 35 歳以下]で審査希望のあった発表の中から優れた研究発表を選出する)の表彰も行います。奮ってご参加ください。

**期 日** 平成 27 年 12 月 10 日(木) (開催時刻は後日案内：発表件数による)

**会 場** 富山国際大学サテライト・オフィス富山駅前 CIC ビル 3F (富山市新富町 1-2-3)

**要 領** ①発表題目, ②発表者の氏名と所属 (共同研究者の場合には発表者に○印), ③発表種別 1. 一般セッション, 2. 優秀発表審査セッション (このセッションは平成 27 年 4 月 1 日現在で 35 歳以下の発表者に限りま), ④連絡先 (連絡者の氏名, 所属, 電話番号, E-mail アドレス) を記入の上, **9 月 25 日(金) 必着**にて, FAX, 郵便, E-mail など下記宛にお申し込みください。

**申込先** 日本繊維機械学会 北陸支部事務局 担当: 金丸亮二  
〒939-1503 富山県南砺市岩武新 35-1  
富山県工業技術センター生活工学研究所 生産システム課  
TEL. 0763-22-2141, FAX. 0763-22-4604, E-mail: kin@itc.pref.toyama.jp

## 東海支部 若手繊維研究会 (第 29 回)

**日 時** 平成 27 年 12 月 12 日(土)

**会 場** 金城学院大学 N1 棟 6F, 情報交換会 N1 棟 食堂 (名古屋市守山区大森 2-1723)  
名鉄瀬戸線大森金城学院前駅下車, 山手(北)方向に徒歩 5 分  
<http://www.kinjo-gakuin.net/access/index.html> 当日は公共交通をご利用ください。

**共 催** 日本繊維機械学会東海支部, 繊維学会東海支部, 日本繊維製品消費科学会東海支部

**内 容** 一般研究発表, 情報交換会

**研究発表申込** 発表題目, 発表者名 (共同研究の場合は発表者に○印), 所属, 連絡者名, 連絡先 (郵便番号, 住所, 電話番号, E-mail アドレス) をご記入の上, E-mail または FAX で, 以下の申込先にお申し込みください。

**研究発表申込締切** 10 月 3 日(土)

**要旨原稿提出締切** 11 月 14 日(土)

**参加申込** 氏名, 所属, 連絡先 (郵便番号, 住所, 電話番号, E-mail アドレス) をご記入の上, E-mail または FAX で, 以下の申込先に **12 月 5 日(土)** までにお申し込みください。

**参加費** 1,000 円 (発表者, 学生は無料), 情報交換会費 3,000 円 (学生は 1,000 円)

**申込先** 〒463-8521 名古屋市守山区大森 2-1723 金城学院大学生活環境学部  
日本繊維製品消費科学会東海支部 青山喜久子  
TEL. 052-798-7408(直通), FAX. 052-798-0370(事務), E-mail: aoyama@kinjo-u.ac.jp

協賛行事

## 第 149 回講演会 将来の大量生産を狙った CFRP 軽量化技術

- 日時** 平成 27 年 8 月 31 日(月)
- 会場** タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀 4-1-1)
- 主催** プラスチック成形加工学会
- 内容** (1) 熱可塑性複合材料による自動車の軽量化 ..... ダイセルポリマー(株) 横山 盛之  
 (2) プレス成形による自動車 CFRP 部材量産技術 / PCM と CF-SMC ..... 三菱レイヨン(株) 秋山 浩一  
 (3) 連続繊維熱可塑性材料と欧州自動車量産事例 ..... サンワトレーディング(株) 馬場 俊一  
 (4) 熱可塑性 CFRP と金属のレーザ溶着技術 ..... 前田工業(株) 三瓶 和久  
 (5) CFRP の大型・高生産化の動向とその成形技術 ..... 金沢工業大学 鶴澤 潔  
 (6) 自動車構造への CFRP 適用の現状・展望と名大 NCC の果たす役割  
 ..... 名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 石川 隆司
- 参加費** 協賛学協会員費にて参加できます。
- その他** 詳細はプラスチック成形加工学会 HP (<https://www.jspp.or.jp/>) をご参照下さい。

協賛行事

## 第 17 回日本感性工学会大会

- 日時** 平成 27 年 9 月 1 日(火)～3 日(木)
- 会場** 文化学園大学 新都心キャンパス (東京都渋谷区代々木 3-22-1)
- 主催** 日本感性工学会
- 内容** 「魅せる感性」
- その他** 詳細は日本感性工学会 HP (<http://www.jske.org/>) をご参照下さい。

## FMC 9 月度セミナー

FMC (ファッション素材センター) の 9 月度セミナーは、下記により開催されます。非会員でもビジターとして参加できます。ご関心のある方はお申込み下さい。

詳しくは FMC のホームページ ([http://www.geocities.jp/fmc\\_webpage/](http://www.geocities.jp/fmc_webpage/)) をご参照下さい。

- 日時** 平成 27 年 9 月 4 日(金) 18.15～20.00
- 会場** 大阪産業創造館 5F 会議室 E (大阪市中央区本町 1-4-5)
- 内容** 芯地の種類と機能性  
 洋服に使用される芯地は、毛芯地と接着芯地に大別され、接着芯地は更に基布の種類により「織物タイプ」、「編物タイプ」、「不織布タイプ」に分類されます。これらの芯地の素材、製造方法、使用方法などの一般的な説明と、本来の機能に加えて最近の付加機能である「ウォッシュャブル性」や「軽清涼性」などに対応する芯地を紹介します。併せて、芯地の適合性が悪い場合に発生するトラブル事例の原因とその対応方法について説明します。
- 講師** 東海サーモ(株)常務取締役 平岩 清隆
- 参加費** ビジター会員 2,000 円。当日受付にてご納入下さい。[会員は年 11 回のセミナー (10 月は見学会) に無料で参加できます。年会費 12,000 円でどなたでも会員になれます。]
- 申込** 「FMC 9 月度セミナー」と明記し、①氏名、②住所、③電話または FAX 番号をご記入の上、8 月 28 日(金)までに E-mail にて下記宛お申し込み下さい。
- 申込先** 大阪樟蔭女子大学 被服学科内 FMC 事務局  
 E-mail: [fmc.office.mail@gmail.com](mailto:fmc.office.mail@gmail.com)

## 協賛行事 第24回日本睡眠環境学会大会

- 日時** 平成27年9月11日(金), 12日(土)
- 会場** 綿業会館新館7階大会場 (大阪市中央区備後町)
- 主催** 日本睡眠環境学会
- 内容** 「眠りところとからだ, そして, 睡眠環境」
- その他** 詳細は日本睡眠環境学会 HP (<http://www.sse-japan.com/>) をご参照下さい.

## 協賛行事 第63回レオロジー討論会

- 日時** 平成27年9月23日(水)~25日(金)
- 会場** 神戸大学工学部
- 主催** 日本レオロジー学会, 日本バイオレオロジー学会, 神戸大学大学院工学研究科
- 内容** ISR Welcome Reception : 9月23日(水) 18.00~20.00  
見学会 : 9月24日(木) 12.45~18.00 灘菊酒造 : 酒造工程を見学します.
- 参加費** 協賛学協会員費にて参加できます.
- その他** 詳細は日本レオロジー学会 HP (<http://www.srj.or.jp/>) をご参照下さい.

## 協賛行事 第39回静電気学会全国大会

- 日時** 平成27年9月24日(木), 25日(金)
- 会場** 首都大学東京 南大沢キャンパス (東京都八王子市南大沢1-1)
- 主催** 静電気学会
- その他** 詳細は静電気学会 HP (<http://www.iesj.org/>) をご参照下さい.

## JTCC 第49回CPD(繊維技術)講演会のご案内

- 日時** 平成27年9月25日(金) 13.30~16.30
- 会場** 大阪産業創造館5F 研修室E (大阪市中央区本町1-4-5)
- 内容** (1) e-テキスタイルの研究紹介  
..... 福井県工業技術センター 新産業創出研究部 主任研究員 増田 敦士  
(2) テキスタイル素材の生体インターフェースへの応用と展望および最近の加工技術の開発動向  
..... 東レ(株) テキスタイル・機能資材開発センター 加工技術開発室長 竹田 恵司
- 問い合わせ先** 一般社団法人日本繊維技術士センター (JTCC)  
TEL. 06-6484-6506, FAX. 06-6484-6575, E-mail: jtcc@nifty.com